



## 平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年8月3日

上場会社名 株式会社 GSIクレオス  
 コード番号 8101 URL <http://www.gsi.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画部長  
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 吉永 直明

(氏名) 荒木 靖司

TEL 03-5211-1802

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	31,505	△6.0	376	15.3	428	17.1	298	34.8
30年3月期第1四半期	33,509	△0.5	326	61.7	365	543.4	221	—

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 254百万円 (—%) 30年3月期第1四半期 △82百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	46.33	—
30年3月期第1四半期	34.38	—

※当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	58,053		18,945		18,945	32.6
30年3月期	62,677		18,916		18,916	30.2

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 18,945百万円 30年3月期 18,916百万円

※「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る数値については、当該会計基準を遡って適用した後の数値となっております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	—	—	35.00	35.00
31年3月期	—	—	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	130,000	△2.8	1,500	△4.7	1,500	△0.2	1,000	9.4	155.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

31年3月期1Q	6,464,971 株	30年3月期	6,464,971 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

31年3月期1Q	13,725 株	30年3月期	13,593 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

31年3月期1Q	6,451,307 株	30年3月期1Q	6,452,541 株
----------	-------------	----------	-------------

※当社は平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書 .....	4
四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(追加情報) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(セグメント情報) .....	7
3. (参考) 海外売上高 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### ①業績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が着実に進むとともに、個人消費にも持ち直しの動きが見られるなど緩やかな回復基調にあるものの、米中貿易摩擦により世界経済の不確実性が増大し、景気の先行きは不透明な状況が続きました。

このような状況下、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は前年同期比2,003百万円、6.0%減収の31,505百万円、売上総利益は、前年同期比36百万円、1.2%増益の3,124百万円、営業利益は、前年同期比49百万円、15.3%増益の376百万円、経常利益は、前年同期比62百万円、17.1%増益の428百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比77百万円、34.8%増益の298百万円となりました。

#### ②セグメント別の状況

##### <繊維関連事業>

- ・機能性の高い原糸および生地の海外販売が減少し、企画提案型の婦人ファンデーションも低調に推移しました。
- ・米国向けのアパレル用生地が前年並みに推移し、レディース向けのアウトターOEM取引は堅調に推移しました。

以上の結果、当事業全体の売上高は前年同期比2,169百万円、8.2%減収の24,183百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期比14百万円、12.0%増益の132百万円となりました。

##### <工業製品関連事業>

- ・欧米やアジア向けの塗料原料が堅調に推移しました。また、中国製半導体ウエハー、国内のフィルムや機械装置は増加しましたが、米国向けの化学品は減少しました。
- ・ホビー関連商品は、前年並みに推移しました。

以上の結果、当事業全体の売上高は前年同期比166百万円、2.3%増収の7,322百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期比22百万円、6.3%増益の372百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、売上債権の減少などにより、前期末比4,623百万円減少の58,053百万円となりました。

負債は、仕入債務および借入金の減少などにより、前期末比4,652百万円減少の39,108百万円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金の増加などにより、前期末比28百万円増加の18,945百万円となりました。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、当該会計基準等を遡及適用した数値で前連結会計年度との比較を行っております。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年5月15日に公表しました平成31年3月期の連結業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,636	10,640
受取手形及び売掛金	30,154	27,816
商品	8,138	7,992
未着商品	258	13
その他	1,182	1,210
貸倒引当金	△283	△293
流動資産合計	52,087	47,379
固定資産		
有形固定資産	4,407	4,387
無形固定資産	620	587
投資その他の資産	5,562	5,698
固定資産合計	10,589	10,674
資産合計	62,677	58,053
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,773	21,435
短期借入金	15,250	13,501
1年内返済予定の長期借入金	227	224
未払法人税等	276	89
引当金	466	274
その他	2,901	2,759
流動負債合計	42,895	38,284
固定負債		
長期借入金	355	301
退職給付に係る負債	143	142
その他	366	379
固定負債合計	865	823
負債合計	43,760	39,108
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,186	7,186
資本剰余金	855	855
利益剰余金	10,071	10,144
自己株式	△22	△22
株主資本合計	18,090	18,163
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	606	748
繰延ヘッジ損益	△36	△2
為替換算調整勘定	190	△31
退職給付に係る調整累計額	65	67
その他の包括利益累計額合計	826	782
純資産合計	18,916	18,945
負債純資産合計	62,677	58,053

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	33,509	31,505
売上原価	30,420	28,380
売上総利益	3,088	3,124
販売費及び一般管理費	2,762	2,748
営業利益	326	376
営業外収益		
受取利息	10	9
受取配当金	46	39
為替差益	26	15
その他	16	51
営業外収益合計	98	115
営業外費用		
支払利息	48	44
その他	10	18
営業外費用合計	58	63
経常利益	365	428
特別利益		
投資有価証券売却益	2	—
特別利益合計	2	—
特別損失		
固定資産除却損	0	0
投資有価証券評価損	16	—
ゴルフ会員権売却損	—	4
特別損失合計	16	4
税金等調整前四半期純利益	351	423
法人税、住民税及び事業税	122	118
法人税等調整額	7	6
法人税等合計	129	125
四半期純利益	221	298
親会社株主に帰属する四半期純利益	221	298

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)
四半期純利益	221	298
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△150	141
繰延ヘッジ損益	1	34
為替換算調整勘定	△159	△221
退職給付に係る調整額	5	1
その他の包括利益合計	△304	△44
四半期包括利益	△82	254
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△82	254

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。



(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維関連事業	工業製品 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	26,353	7,156	33,509	—	33,509
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	26,353	7,156	33,509	—	33,509
セグメント利益	118	349	468	△142	326

(注) 1 セグメント利益の調整額△142百万円には、セグメント間取引消去6百万円、各報告セグメントに配分しない全社費用△148百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維関連事業	工業製品 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	24,183	7,322	31,505	—	31,505
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	24,183	7,322	31,505	—	31,505
セグメント利益	132	372	504	△128	376

(注) 1 セグメント利益の調整額△128百万円には、セグメント間取引消去5百万円、各報告セグメントに配分しない全社費用△134百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. (参考) 海外売上高

前第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年6月30日) (単位:百万円)

	アジア	北米	その他	計
I 海外売上高	17,198	2,372	918	20,490
II 連結売上高				33,509
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	51.3	7.1	2.7	61.1

当第1四半期連結累計期間(自平成30年4月1日 至平成30年6月30日) (単位:百万円)

	アジア	北米	その他	計
I 海外売上高	14,762	2,109	992	17,864
II 連結売上高				31,505
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	46.9	6.7	3.1	56.7

(注) (1) 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国または地域は以下のとおりであります。

アジア・・・・・・中国、香港

北米・・・・・・アメリカ

その他・・・・・・欧州

(3) 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

# 2019年3月期 第1四半期 連結決算ハイライト

2018年8月3日  
株式会社GSIクレオス  
(単位:百万円)

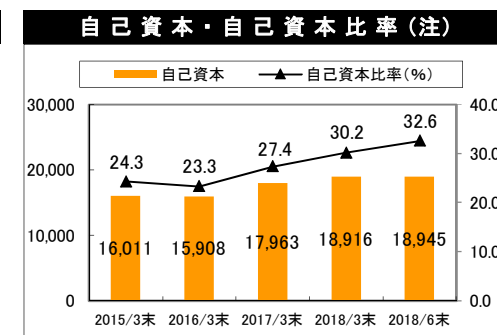
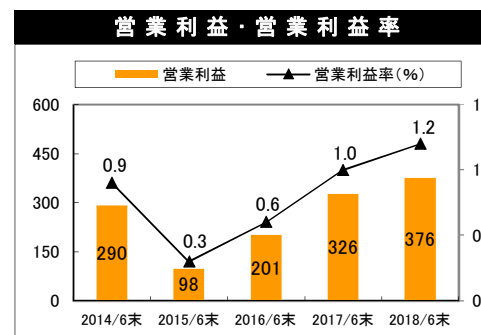
経営成績	2019/3期 第1四半期	2018/3期 第1四半期	前年 同期比	主な増減要因
売上高	31,505	33,509	△ 2,003	【売上高】
売上総利益	3,124	3,088	36	工業製品事業が増収となるも、繊維事業が減収となり、全体で減収。
販売費 一般管理費	846 1,902	856 1,906	△ 9 △ 4	【売上総利益】
営業利益	376	326	49	採算の改善により利益率が向上。
利息収支	△ 35	△ 38	3	【営業利益】
受取配当金	39	46	△ 6	物流費、人件費が減少。
為替差損益	15	26	△ 10	【経常利益】
持分法による投資損益	14	5	9	持分法による投資利益の増加等により増益。
その他	18	0	17	【親会社株主に帰属する四半期純利益】
経常利益	428	365	62	前期は、投資有価証券評価損(約16百万円)を計上。
特別利益	-	2	△ 2	
特別損失	4	16	△ 11	
税金等調整前四半期純利益	423	351	72	
法人税等	125	129	△ 4	
親会社株主に帰属する四半期純利益	298	221	77	

財政状態(注)	2018/6末	2018/3末	前期末比	主な増減要因
総資産	58,053	62,677	△ 4,623	【総資産】
負債	39,108	43,760	△ 4,652	売上債権の減少等により減少。
(ネット有利子負債)	3,386	3,197	189	【負債】
純資産	18,945	18,916	28	仕入債務、借入金の減少等により減少。
自己資本	18,945	18,916	28	【純資産】
自己資本比率	32.6%	30.2%	2.4pt	その他有価証券評価差額金の増加等により増加。

通期の見通し	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり配当金(円)
2019/3期(予想)	130,000	1,500	1,500	1,000	40(円)
2018/3期(実績)	133,727	1,573	1,502	913	35(円)
前期比	△ 3,727	△ 73	△ 2	86	5(円)

セグメント情報	売上高			セグメント利益(営業利益)		
	2019/3期 第1四半期	2018/3期 第1四半期	前年 同期比	2019/3期 第1四半期	2018/3期 第1四半期	前年 同期比
繊維事業	24,183	26,353	△ 2,169	132	118	14
工業製品事業	7,322	7,156	166	372	349	22
調整額	-	-	-	△ 128	△ 142	13
合計	31,505	33,509	△ 2,003	376	326	49
【繊維事業】 減収増益			【工業製品事業】 増収増益			
主な増減要因	[堅調] アウターOEM製品(レディース)			[増収] 半導体ウエハー、フィルム、機械装置		
	[前年並] アウター用生地(米国向け)			[堅調] 塗料原料		
	[減収] インナー用機能糸・生地 婦人ファンデーション(企画提案型)			[前年並] プラモデル用塗料・塗装器具 [減収] 化学品(米国向け)		

地域別売上高	2019/3期 第1四半期		2018/3期 第1四半期		前年同期比	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	構成比
アジア	14,762	46.9	17,198	51.3	△ 2,436	△ 4.4pt
北米	2,109	6.7	2,372	7.1	△ 263	△ 0.4pt
その他海外	992	3.1	918	2.7	73	0.4pt
海外売上高	17,864	56.7	20,490	61.1	△ 2,625	△ 4.4pt
日本	13,641	43.3	13,019	38.9	621	4.4pt
合計	31,505	100.0	33,509	100.0	△ 2,003	-



(注)「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る数値については、当該会計基準を遡って適用した後の数値となっております。